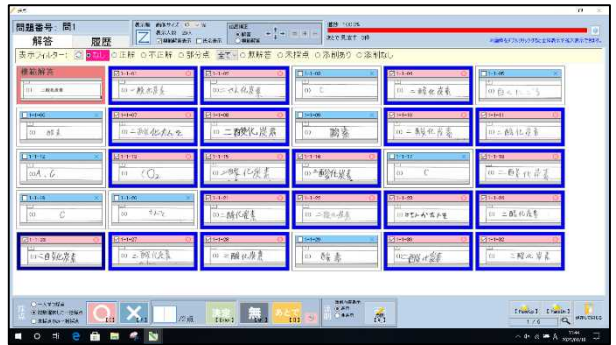


<別紙> 情報提供様式

①事例名	
デジタル採点ソフトの活用による採点時間等の短縮	
②学校名	
近江八幡市立八幡東中学校	連絡先 0748-37-1112
③取組分野(複数選択可)	
☒ 校務分掌（業務の平準化、業務削減等）に関する取組 ☒ ICT活用（自動採点、成績処理、Webによるアンケート、ファイルサーバの共有、連絡ツール等）に関する取組	
④直面していた課題(取組前の様子)	
・定期テストや実力テスト等を実施した日は、実施教科担当を中心に採点のために帰宅時間が非常に遅かった。 ・また、テストを自宅に持ち帰って採点をしたり、土日に出勤をして採点をしたりする教員も多くいるという状況であった。 ・年間で、1・2年生はおよそ9回、3年生は14回実施しており、非常に時間がかかる業務であった。	
⑤在校等時間の縮減に向けた具体的取組内容	⑥参考となる写真や資料を添付
デジタル採点ソフトの導入 ・近江八幡市教育委員会でデジタル採点ソフト導入の予算措置をいただき、市内全中学校に導入された。 ・主に定期テストや実力テストで活用し、採点時間の大幅な短縮を行った。 <u>取組のポイント</u> ・デジタル採点ソフト導入にかかる予算が必要である。	【PC上での採点画面】 正答のものをワンクリックで選択する 
⑦取組の成果	
デジタル採点ソフトの活用により ・観点別集計、合計得点集計の自動化 ・正誤確認の効率化 ・複数人の同時採点による採点者の分散 が可能となり、採点時間の大幅な短縮ができた。 テスト当日の教職員の退勤時間は多くの教職員が非常に早くなった。 <u>成果のポイント</u> ・複数人の同時採点が可能で、採点を1人の教職員が抱え込むのではなく、多くの教職員で分担、採点ができる。業務の平準化にもつながっている。	【返却する採点済み答案】 PDFで表示されるので印刷して生徒に返却する 